



東京YWCA板橋は1966年に「地域の青少年と女性のため」に、東京YWCAの地域活動における拠点（センター）の一つとして設立されました。活動を開始したのは、設立の10年ほど前からです。当時はYWCAの会員を中心に小学校のPTAの仲間が集い、自宅を開放して子ども会やお母さんたちの学習会を行っていました。

現在は東京YWCAにおける社会福祉事業の拠点として、様々な支援を実施しています。「もう一つのあなたのお家」を合言葉に、小さな子どもから高齢者まで、障がいのあるなしに関わらず、集い、出会うコミュニティを目指しています。

子育て支援には、未就園児と母親対象の「ほっとホットスペース」と2歳児保育「プレ幼稚園」、家族の枠を越え楽しむアウトドア活動「いっぽの会」などがあります。「キッズ

ガーデン」では、障がいのある子ども達へ療育事業を行っています。「障がい児きょうだいの会」には、きょうだいが主人公の「きらりんこ」、親の集いの場「いどばた」、家族で楽しむ場「ふぁみりんこ」の3つの活動があります。高齢者支援は、介護事業の「ケアサポート」と季節の食事会などの介護予防につながるプログラムを実施しています。

■代表者 窪田暁子

■問合せ先 坂口和子・近藤真里子 ☎03-5914-1854

スクエアー・I(あい)

本棚のおすすめ本



●『いい妻、リセット宣言』
百世瑛衣乎 著



●『あなたが働き方を変えるべき48の理由 小室式ワークライフバランスの極意』
小室淑恵 著

情報誌タイトル リニューアル!

今年の3月に板橋区立男女平等推進センターの愛称が「スクエアー・I(あい)」に決定しました(写真・下)。

愛称を広く皆さんに知っていただくため、この情報誌も今号(11号)から「男女平等参画 新しい男女の生き方を考える 情報誌スクエアー・I(あい)」に変わりました。



編集委員

- 内田 武司
- 黒田 理恵
- 原 哲夫
- 藤岡 雅恵
- 森本 和夫
- 渡邊 知子
- 表紙絵・デザイン協力
- 矢木 悦子

編集後記

雇用の不安定、賃金の減少で子育てには共働きが必然化しています。少しでも暮らしやすくするために、家庭労働の役割分担の意識を変えましょう。／編集会議で新しい発見があり、年代の違うメンバーのさまざまな意見を聞くことで、自分を見つめなおすきっかけになりました。／軽い気持ちで手を挙げて初参加。厳然として存在する性差別、罷り通る原則論、千差万別の価値観、解決の糸口さえ見つけ得ないもどかしさ……etc.／委員の意見交換をとおして、男女の意識が世代別で大きく変化していることを実感。これからの時代が楽しみです。／今回の編集作業を発火点とし役割分担を日常の暮らしで考えてみて、頭では理解はしていても、いざとなると固守する自分の姿に愕然とする。自ら行動で変わっていくことが肝要だと教えてくれたのが今回の編集内容でした。／育児・家事が女性だけの仕事とされていますが固定的役割に縛られずに、思いやりの気持ちを持って助けあうことができればいいと思いました。

今回の「スクエアー・I(あい)」はいかがでしたか。あなたのご感想、ご意見などFAX・メールでお寄せください。お待ちしております。☺

板橋区立男女平等推進センター

スクエアー・I(あい)

所在地：〒173-0015 板橋区栄町36-1 区立グリーンホール2階

開館時間：9時～21時30分

休館日：年末年始、施設点検日(毎月末の月曜日)など

電話：03-3579-2790

FAX：03-3579-2787

Eメール：j-danjo@city.itabashi.tokyo.jp

ホームページ：http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_categories/index01010002.html

